

市政を問う



松下 昭憲 議員

企画財政部長 ご指摘の点については、全体的に乗車時間が長くなるという意見もあり、利用者に配慮し、乗車時間をより短くするため、市の中心

市長 市民のご意見をい

企画政策課長 運行の安全性や利便性、また事故が起ったときの緊急時の対応能力などが非常に重要だと考え、いろいろ

問 巡回バスの目的は、移動に困っている高齢者の方々の日常生活を支える公共交通の整備である。しかし、市の中心地だけの運行であり、実際に交

通機関がないところや高齢者の人口が多い地域などがコースから外れているのは疑問である。本来、移動に困っている住民の方々への対策ではないのか。

問 再度、コース変更の考えはあるか。また、見直しの時期については。

問 運行経費が高いが、緑ナンバーではなく、白ナンバーを採用すれば、安くなり、十分に採算がとれるのではないか。

巡回バスのコースについて

な観点から判断した。



現在、七宝地区で運行されている福祉巡回バス

13議員が質問

松下 昭憲 議員 (10ページ)

1. 巡回バスのコースについて

亀卦川 参生 議員 (11ページ)

1. 国の支援策、基金活用で国保税の引き下げを

野中 幸夫 議員 (11ページ)

1. マイナンバーについて
2. 安全保障関連法案について

佐藤 貞夫 議員 (12ページ)

1. 市道の舗装整備および保守管理について

橋口 紀義 議員 (12ページ)

1. 地方創生戦略の推進について

山本 雄一 議員 (13ページ)

1. 地方創生について

山内 隆久 議員 (13ページ)

1. 新庁舎建設への市民の合意形成

足立 詔子 議員 (14ページ)

1. 精神障がい者への医療費の助成について

倉橋 博 議員 (14ページ)

1. あま市の人口動向について

柏原 功 議員 (15ページ)

1. 特定健診の受診率向上に向けて

横井 敏夫 議員 (15ページ)

1. 児童生徒の学力と、教育体制

林 正彦 議員 (16ページ)

1. 学校における防災/安全対策について

宮地 直宣 議員 (16ページ)

1. 市施設の利用時間の拡充は



国の支援策、基金活用で国保税の引き下げを



亀卦川 参生 議員

問 国保税の滞納者は2000人以上で、納めたくとも高くて納められない人たちが大勢いる。今年度から始まる国の財政支援策を使い、このような方々への国保税の引き下げを求めるが。

市民生活部長 今回の支援策は財政支援の拡充であり、その趣旨に沿って使用する予定である。
問 一般会計からの繰入金を増やして国保税を引き下げるべきでは。
市民生活部長 繰入金を増やしての国保税引き下げは考えていない。

問 国などの交付金を減らさせないための働き掛けも大切である。同時に、国保会計の基金（貯金）の一部を使って国保税の引き下げを求めるが。
保険医療課長 財政的な安定を図るための基金であり、法改正により国保を広域化（愛知県を単位）した場合、一度に国保税率を引き上げることがないように対策をとってきたい。

問 国の方針で、広域化した場合、国保税引き上げの方向がはっきりしている。国保税が高く納められない加入者に対してどうするのか。不納欠損金（徴収できないと認定された税金など）を減らすための対策は。
保険医療課長 納税相談も含めて来庁していただくよう案内をしている。今後多くの方に相談を受けていただけるような通知などを考えていく。

（次の質問もしました）
調整区域の団地へ早期の下水道工事計画策定を。

マイナンバーについて

問 10月5日から、住民にマイナンバーの通知カードが発送される。①どういう経路で届くのか。②介護施設入所者などへの対応は。③窓口職

員の対応は。④日本年金機構の個人情報流出を受け、不安に思えられるか。
企画財政部長 ①通知カードの発送は地方公共団体情報システム機構に委任しており、郵便局の簡易書留にて世帯単位で届けられる予定。②住所地で通知カードを受け取れない方は、居所情報登録で施設などに送付する。③臨時職員を

短期で配置する予定。④新たにセキュリティ機器を増設し、セキュリティの強化を図っていききたい。
問 個人情報を保管する基幹系ネットワークと情報系ネットワークを分離しているか。
企画政策課長 現在は、まだ分離していない。

問 国で担当大臣が、分離していない自治体は、マイナンバーのネットワークに入ることはやめさせると答弁しているが。

市民生活部長 ご指摘の点については、都市計画税の記載を削除し、ホームページも変更した。
問 評価書は国の特定個人情報保護評価委員会の承認を受けるものと法律に明記されているが。
企画政策課長 例外規定により、特定個人情報保護委員会に報告となる。

問 安全保障関連法案が国会で審議されている。衆議院憲法審査会では、憲法学者が憲法違反と述べた。市議会へも3名の方が、この法案に反対してほしいと陳情があったが、市長の見解は。
市長 国の極めて重要な法案であると認識している。国会議員が十分意見を交わしていくことが大切である。慎重な審議を望むところである。

安全保障関連法案について

野中 幸夫 議員

まだ分離していない。

確定個人情報保護評価書の中で、都市計画税の賦課と書いてあるが、条例がないのに、なぜ税を課すのか。



市道の舗装整備および保守管理について



佐藤 貞夫 議員

問 現在のおま市の市道の舗装率（地区ごと、市街化調整区域内外ごと）および管理保全はどのようになっているのか。
建設産業部長 市道の舗装率については、市全域

では88・6%。甚目寺地区91・4%、美和地区89・5%、七宝地区84・3%。また、未舗装部分のほとんどが市街化調整区域である。市としても、予防保全対策の取り組みなどコスト削減に努めるとともに、適宜機動的な舗装修繕を実施し、適切な管理保全に努めている。

問 七宝町の伊福地区では、水たまりができたり、砂ぼこりが上がったりするような大きな穴のあ

た未舗装の道路を、小学生が通っているのが現状である。
あま市都市計画マスタープランには、幹線道路について生活者の視点に立った安全な道づくりなど、安全快適な交通環境の整備を進めるとあるが、幹線道路以外については、舗装率を上げるため、どのように考えているのか。
土木課長 ご指摘の七宝町伊福地区の未舗装の市道は、市街化調整区域の中にあり、これらの舗装率の向上については、県の農林水産部局の補助採択条件に合致した場合、県費補助事業の活用も考えられることから、これらの財源の確保や今後の整備の優先順位付けなどの課題について、引き続き検討していきたいと考えている。

地方創生戦略の推進について



橋口 紀義 議員

問 地方創生のための今後5年間の総合戦略が閣議決定された。市町村には、地域の実情を踏まえた地方版総合戦略の策定が課された。あま市の取

り組みについて。①まち・ひと・しごとを創生する戦略を立てるための人材の確保は。②周辺市町村との連携の在り方は。③結婚、出産、子育て、教育環境の整備は。④地域産業の競争力強化や企業誘致は。
企画財政部長 ①4月に市民・学識者・産業・教育・議会の各機関を代表とする委員構成で、戦略

委員会を立ち上げ、幅広い見地からの意見を得つつ、あま市版の策定事務を進めている。②市町村連携については、大治町、蟹江町、飛鳥村と産業・観光・商工分野における振興などでまちづくりの連携会議を行っている。③福祉部長 ③保育園の低年齢児における定員増や、児童クラブの受け入れを小3から小6までに拡大。今後とも計画に基づき施策充実を図る。

教育部長 ③スクールサポーター配置や教育相談センターにおいて、教育上の悩み、いじめ、不登校問題などの相談、生徒指導への援助、研修を行っている。また、今年度より学校支援アドバイザーを配置している。
建設産業部長 ④プレミアム付商品券を発行し、消費喚起や市内商業の発展に結びつけた。また、ジェット口と協力連携を密にして勉強会などを計画



あま市商工会プレミアム付商品券



山内 隆久 議員

問 新庁舎建設に関する市民の合意形成について市の方針は。周知、説明、意見集約の方法は。
企画財政部長 市民合意については、平成21年の

旧3町合併協議会において新市基本計画が作成され各町議会で議決されており、これに基づいて準備を進めている。周知、説明は広報、公式HPおよび企画政策課と市民サービスセンターで情報提供を行っている。意見集約はパブリックコメントを実施。しかし、これらの方法だけでは十分でないと感じており、今後、

マスコミや市長のふれあいミーティングを通して理解を深めたい。また、市民アンケートやワークショップを開催し、意見集約を図っていききたい。
問 合併時点と現在で状況、情勢の変化は。総括する窓口はあるか。
企画政策課長 概算費用は85億円。合併推進債の条件に変化はないが期限があり、最大限活用するために早期建設が望ましい。窓口は企画政策課

だが、専門部署の設置も視野に入りたい。
問 建設投資は将来、未来への投資。昨今の新オリンピック競技場のような事態にならないよう合意形成のため説明責任を果たしてほしいが。
市長 新庁舎建設は新市基本計画上の重要事業であり市民との約束、市長の責務である。市民の理解なくして新庁舎の成功はない。ふれあいミーティングなどの機会をつ



新庁舎建設予定地（七宝町沖之島深坪地区）

新庁舎建設への市民の合意形成

名古屋第二環状自動車道(甚目寺北1C)



地方創生について



山本 雄一 議員

問 ①あま市の強みは、名古屋駅からの距離の近さだと思うが、リニア開通に合わせて名鉄に加え、もう一つ高頻度のアクセスを検討しているか。②テーマやストーリー性を

持った魅力発信が有効だと思うが、現状の発信活動状況は。③名古屋駅から近く、高速道路網に接し、企業誘致可能な土地があることはあま市の強みであり、名古屋西から飛島までの高速延伸は機会である。これらを生かして、企業の立地場所選定意向をも斟酌し、企業誘致活動を進めていく予定はあるか。④教育立市プランにおける教師力アップ研修の効果測定方

法はあるか。また、教育立市プランの施策実施の結果、生徒の学力テストの効果を測る指標はあるか。
企画財政部長 ①地下鉄6号線誘致の推進とともに、他の交通手段も検討していく。②魅力の発信はまだ不十分。大学との連携も含めて発信の仕組みを構築していく。
産業振興課長 ③交通環境の強みを生かし、企業意向の把握や情報収集、

シティセールスなどに取組み、工場や物流業務施設の誘致を進める。
学校教育課長 ④教師力については、児童・生徒・保護者らによる学校評価をしている。学力テストの指標はないが、データ分析により比較検証できる仕組みづくりは必要と考えている。



精神障がい者への医療費の助成について



足立 詔子 議員

精神障がい者に対する医療費の助成拡大に対する請願を採択している。

①近隣市の精神障がい者への医療費助成制度の取り組みについて。

②今後の取り組みについて。

市民生活部長 ①近隣市

では、精神障害者保健福祉手帳（以下「手帳」という）1級および2級の対象者に全疾患の医療費自己負担分を助成。本市では、手帳3級の対象者

育て世代が住みやすい活力あるまちの形成に向けた創意工夫など、中長期的に検討していきたい。

問 企業誘致と既存企業の支援を。

建設産業部長 高度先端産業立地奨励条例を定め、航空宇宙関連、環境・新エネルギー関連、先端素材関連、ナノテクノロジー関連分野などの企業や研究施設の誘致に努めている。既存企業の支援では、総合特別区域法に

に精神疾患の治療に係る自己負担分を助成。②今後、現行の助成制度に加え、手帳1級および2級の対象者に、全疾患の医療費自己負担分の助成について、財政状況を考慮しながら調整を図ってきたい。

問 試算はどのくらいか。また、実態を把握するアンケートなどを行う予定は。

保険医療課長 試算総額は、1400万円ほど見

込んでいる。アンケートは実施していないが、窓口などで問い合わせなどもある。

市長 手帳1級、2級の対象者に対する全疾患の医療費自己負担分の助成については前向きに考えている。

あま市の人口動向について



倉橋 博 議員

問 人口減少の懸念は。企画財政部長 本市の住民基本台帳人口による近年の動向を見ると、微増を続けている。しかしな

がら、少子高齢化に伴い、若年女性人口も減少しており、急激な自然増も望めず、人口減少は避けて通れない状況である。27年度中に、あま市まち、ひと、しごと創生総合戦略を策定し、事業実施することにより、人口減少の割合を抑えたい。

問 調整区域内の学童数は減少が気がかりだが、学校周辺のまちづくりは、建設産業部長 市街化を抑制する区域だが、既存ストックを活用できる地区においては、地域の実情に合った適切な土地利用への規制、誘導や、子

基づく工場立地法条例を設ける。



市街化調整区域内の小学校周辺



横井 敏夫 議員

問 教師を取り巻く環境について、状況、対応は。
教育長 家庭や地域の教育力が低下傾向。学力問題、いじめ、不登校への対応、教材研究や授業の

児童生徒の学力と、教育体制

準備などの他、部活の指導、家庭との連絡で多忙会議、行事などの内容を見直し、子どもと向き合う時間の確保に努力。
問 教師の学習指導能力は。向上への取り組みは。
教育長 教師力パワーアップ研修やあま教師塾を実施。確実に育っている手応えを感じている。
問 全国学力テストについて、学力はどうであっ

たか。傾向は。対応は。
教育長 中学生は理数系で全国基準を上回る。国語はやや上回るほど。小学生は全国で算数Bは基準値だが、それ以外は低い。学習状況調査は全国基準値よりやや低い。基礎学力の定着に、指導法の工夫、改善を行う。
問 地域に密着した学校にする施策や方針は。
教育長 おやじの会などで除草作業や課外活動を実施。見守り隊に昔の遊

びや生活科等々、総合的な学習で助力をもらう。
問 市独自の学力を高める仕組みや、先駆的な手法が必要では。
教育長 基礎学力の定着とコミュニケーション能力の向上を目指し、魅力ある授業など義務教育9年間を通して計画的、継続的に積み上げられるよう学校支援をしていく。
市長 あま市独自の教育は必要。日本一を目指していくことが望ましい。



地域の方と子どもたちの交流の様子



特定健診の受診率向上に向けて



柏原 功 議員

問 特定健康診査、特定保健指導は、メタボリックシンドロームの該当者や予備群の方が、生活習慣を改善し、糖尿病などの生活習慣病や脳卒中の発症リスクを下げるこ

が目的である。生活習慣病は、生活習慣の改善で予防ができ、病気を減らすことができ。また、年々増加している医療費を抑えることができ、私たちが納めている保険料の上昇も抑えることが可能である。
 しかし、特定健診受診率は、平成26年で約38%と低い状態である。健診の壁を少しでも下げたために、改善の努力が必要である。受診率向上のた

めに、健診料を無料にしては。
保険医療課長 近隣市町村の動向を踏まえて研究をしていきたい。
問 平日働いている40〜64歳の男性の受診率が、10%台と極端に低い。土日健診を増やすべきと考えるが。
保険医療課長 受診状況などを考察しつつ、関係機関の保健センターや健診業者と調整を図っていきたく考えている。

問 あま市健康づくり計画の基本理念に、市民自ら健康づくりに取り組むとある。健康の大切さや重要性を市民に認識していただくために、健康セミナーの定期的な開催をすべきと考えるが。
保険医療課長 あま市民病院と連携をとり、セミナーや講座などを行っていきたく考えている。



学校における防災/安全対策について



林 正彦 議員

問 地震発生時、子どもたちを守るため学校での防災対策は。

教育部長 防災カリキュラムを作成し、全校に周知・活用している。小中学校においては、避難訓

練を実施。机の下に身をひそめ、運動場に避難する形が一般的である。また、地震による河川氾濫を想定し、2階もしくは3階に避難する訓練を学校によって行っている。

学校施設では、校舎および武道場の窓ガラスに飛散防止フィルムを張り、耐震対策を実施した。

問 大治町体育館で天井落下事故があった。当時の状況、点検は。

教育部長 非構造部材耐

震改修工事調査および実施設計時において点検。

問 落下の危険があるつり天井が設置されている体育館は10校。改修計画はどうなっているか。

学校教育課長 今年度、甚目寺東小学校体育館つり天井改修工事実施設計をし、順次つり天井改修工事を行う計画である。

問 体育館自体、避難所としても重要な役割を持つが、南海トラフ地震に耐え得るか。

学校教育課長 基準値を満たした補強工事を施工している。

問 甚目寺中学校周辺において宅地化が進み、住宅が多くできている。グラウンドからボールが飛び出しやすい状況となっている。対処は。

学校教育課長 近隣住民に配慮した防球ネットの設置に向け、検討している。

市施設の利用時間の拡充は



宮地 直宣 議員

問 あま市公共施設の使用料の見直し方針に基づき、受益と負担の公平性の観点から合理的な利用料金の改正とのことだが、その根拠は。

企画政策課長 第1次行政改革大綱の中で、行政改革推進委員会の答申に基づいての改正である。

問 合併前の旧町ごとに学校施設の開放施設・時間などに差があるため、見直しとのことだが、まだ旧町ごとではばらつきがあるのではないか。

企画財政部長 当時の地域の実情に応じて旧町がそれぞれ利用時間を設定

しており、今回の行政改革大綱策定時には、利用時間は特に検討項目とはしていなかった。

問 なぜ行政改革大綱策定時に利用時間の拡充を検討項目にしなかったのか。

企画政策課長 まずは、料金の基準の統一化をし、運用については、地区性を考慮し現状維持との議論がなされたため。

問 利用時間の拡充をし、スポーツを盛んにし、

心も体も健康に、それが市長の考える勇健都市に近づくのでは。

市長 勇健都市とは、健康で長生きしてもらうために、運動だけでなく生活環境をきちんと整えていく、早寝早起きなど自分の健康をコントロールするという部分もある。利用時間の拡充については、利用頻度などを見ながら研究し、延長できる部分に関しては検討していきたい。



美和中学校誠友館

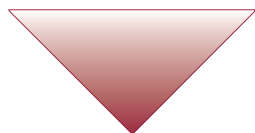
追跡 一般質問

その後どうなった？

1年前に行われた一般質問の結果を報告します。

質問

駅周辺の自転車駐輪場について、防犯カメラを含む管理体制は。

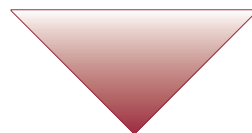


こうなった

木田駅南自転車駐車場については、3台のカメラを設置し、平成26年度末から運用を始めた。沖之島自転車駐車場については、平成27年度内に設置予定。

質問

ガーデンプリッジ架け替えについて、新しい橋の特色は。



こうなった

鋼製のアーチ橋による架け替えを実施。アーチ部には、四季折々に色が変化する照明でライトアップ。平成27年3月26日に完成した。また、新しい橋を含め、リバーサイドガーデンをウォーキングコースとして、市民の方々に利用していただいている。



木田駅南自転車駐車場の防犯カメラ



ガーデンプリッジ